

吹

田市春日町はかつて下新田村と呼ばれ、農業で栄えた村だった。ニュータウン開発での土地取り上げに抵抗した農民たちは、団結小屋を作り大阪府職員がやってきたらお寺の鐘をついて追い返したそう。この写真は昭和40年代の春日神社。昭和が遠くになっていく…。

写真撮影 故金子定夫さん(金田町)



「安保法制懇」が集団的自衛権行使の解禁を求める報告書を提出し、安倍総理はこれを受けて、集団的自衛権の行使を禁じる従来の9条解釈の変更に向けて本格的に動き出した。「安全保障環境の悪化」のもとで行使の容認が必要だという論理である。しかし「安全保

障環境を悪化」させているのは、なにも中国の強引な海洋進出や北朝鮮の動向だけでない。日本軍国主義によるアジア太平洋戦争を「自存自衛のための戦争」とし、その責任者であるA級戦犯を合祀する靖国神社へ参拝する行動も、東アジアの「安全保障環境を悪化」させる行動である。昭和天皇はA級戦犯合祀以降は、靖国神社への参拝を拒否したまま亡くなった。東京裁判で戦争責任を免れた天皇は、身勝手か知らないが戦後秩序を受け入れたのである。英霊達はこの昭和天皇のためにこそ尊い命を捧げたのである。英霊達の犠牲に、本当の意味で応える道は違う道ではないであろうか。

(刊行委員長/弁護士・徳井義幸)



9条は日本の宝! 吹田のつどい2014

アーサー・ビナードさん講演会

国のペテンにダマされるな!
集団的自衛権の本質を暴く

とき **6月24日(火)**
午後6時半開場
午後7時開会

場所 **メシアター中ホール** 資料代500円

憲法の解釈変更による集団的自衛権の行使の容認がすすめられようとしています。日本が攻撃されていないのに、自衛隊が海外で武力行使できることになり、憲法9条による歯止めがなくなることが心配されます。

「積極的平和主義」をとる安倍政権のペテンにダマされるな、と警鐘をならすアーサー・ビナードさんをお招きして、「戦争する国」づくりストップ!の輪を広げましょう。



■プロフィール

1967年、米国ミシガン州生まれ。コルゲート大学英米文学部を卒業。卒論の際に出合った“漢字”に惹かれて来日。日本語での詩作、翻訳を始める。第一詩集『釣り上げては』(思潮社)で第6回中原中也賞を受賞。
2007年 絵本『ここが家だ ベンシャーンの第五福竜丸』絵本大賞。
2012年 広島文化賞を受賞。絵本『さがしています』(童心社)で第44回講談社出版文化賞。第60回産経児童出版文化賞ニッポン放送賞受賞。ラジオ。テレビ等のコメンテーターとしても活躍中。

主催: 9条は日本の宝! 吹田のつどい2014実行委員会 連絡先: 電話06-6386-4428

編集後記

▼「イラク戦争の原因は大量破壊兵器がなかったことを証明できなかったイラクが悪い」と安倍首相。えっ、ブッシュもブレアも今では「間違っていた」と謝罪しているぞ。この調子では「あの時戦争に反対しなかった国民が悪い」と言いかねんな (小)

▼格安航空会社(LCC)では、機長の病欠や退職のため欠航が相次いでいるという。吹田市では、井上市政の3年間の職員採用凍結方針が解除されようやく採用試験が行われることになったのだが、この間、定年前の退職も相次ぎ、目標数値を105人も下回る職員不足が生じている。採用予定数では追いつかず、人員体制は綱渡りの「非常事態」だ。行政はLCCのように「欠航」はできない。しかし、不安定な体制が続けば、いつかは市民生活にしわ寄せが向かう。(て)

▼消費税が8%に引き上げられて3カ月が経とうとしています。これからその影響が出てきます。吹田市民には維新プロジェクトの影響と二重の苦しみに。市民が苦しんでいる時にこそ、自治体の役割が発揮されなければ、何のための自治体かわからない。今こそ、くらし優先の市政を。(に)